

April

【春号】

2015

Vol.129

まくゆま

- | | | |
|---------------------|-----------------------|-------------------------|
| 2 平成27年度重点事業・受賞者紹介 | 8~11 ナースセンターだよりNO.113 | 14~15 選挙についてのお知らせ |
| 2 ハーモニーランド無料ご招待 | 12 職場・業務改善発表・交流会開催 | 15 山口・防府・萩医療圏交流会 |
| 3~5 支部メール(山口・宇部・長門) | 12 information | 16 これがウチの自慢です!! |
| 6 ひたむきな保健師vol.19 | 13 医療安全情報NO.26 | 16 表紙に寄せて・会員数・お知らせ・編集後記 |
| 7 助産師だより～幸の鳥～vol.7 | | |



山口アロマテラピー・コンシェルジュ
朽田久美子先生をお迎えして



SOS健康フェスタ ちよるるとともに



支部交流会

平成27年度重点事業

1 看護職の確保・定着と労働環境の整備の推進

未就業看護職の就業相談や講習会の実施、ナースセンター事業をさらに充実する。「医療介護総合確保推進法」の成立により、平成27年10月より離職者のスムーズな復職に向け、離職時などにおけるナースセンターへの届け出が努力義務となった。届け出先となるナースセンターの業務や体制の整備を行う。

2 社会のニーズに対応できる看護職の育成支援

多様化する地域住民のヘルスニーズに応えるため、個々の看護職が自律的に力量を高め、看護の力を発揮できるように、継続教育を充実していく。さらに、各種研修の重複を避けた効率的な研修運営を目指すとともに、本協会の看護学会についても内容を充実させ、看護の実践に根ざした看護研究の推進・支援に努める。

3 在宅ケアの充実に向けた看護連携の推進

高齢社会にむけ、地域包括ケアシステムの構築が急務とされ、様々な施策の検討及び取り組みが始まっている。医療依存度の高い方が、施設や在宅で療養生活を送ることができ、住み慣れた場所で最後を迎える体制づくりが急がれている。在宅・福祉関連施設の看護職の資質の向上とともに、看護職同士のネットワークづくりに取り組む。

4 県民への健康づくり支援

看護協会には公益社団法人として、より公益性の高い事業展開が求められている。まちの保健室、看護の日の行事、国際助産師の日のイベント及び地域イベントへの参加などを継続して実施する。



受賞者紹介

受賞おめでとうございます 心よりお祝い申し上げます。

第43回都道府県医療功労賞表彰 徳山医師会在宅支援部 山本 香代子 氏

ハーモニーランド無料ご招待

2015年8月1日(土)～8月31日(月)の期間(予定)、サンリオキャラクターパーク
ハーモニーランドに無料ご招待いたします(会員とそのご家族・関係者対象)。
入園＋アトラクションフリーのパスポートチケットがすべて無料です。



詳細は、次号の会報きらめき(7月1日発行130号)及びホームページ(4月掲載予定)でご確認ください。

地域連携推進委員会活動

山口支部

平成24年度山口県看護協会の公益社団法人化に伴い、山口支部は、「山口支部保健活動交流推進連絡会議」の活動を引き継ぎ、「地域連携推進委員会」を設置しました。当委員会は、毎年、「地域連携」をキーワードとした研修を開催しています。

平成25年度は、「患者・家族が安心して療養・生活できる支援と地域連携の仕組みを学ぶ」というテーマでシンポジウムを行いました。シンポジストには、急性期病院・地域連携室・ケアマネージャー・訪問看護ステーションなど、様々な施設・立場の方をお迎えし、多職種での意見交換・交流を図ることができました。

今年度は、「地域における在宅療養推進のための連携」というテーマで、在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス 宇都宮宏子先生を講師にお迎えし、ご講演を頂きました。山口支部以外からの参加も多数頂き、参加者は180名に上りました。看護職だけでなく、社会福祉士等の参加もあり、多職種が退院支援について考え、学ぶ研修となりました。参加者からは、「有意義な講演をして頂き、ありがとうございました。」「また受けたい研修でした。来年も来て頂けないでしょうか」という声を数多く頂きました。そこで、来年度も宇都宮先生にご講演を依頼したところ、「地域での在宅療養移行支援のステップアップのためなら…」というお返事を頂きました。

現在、委員会では、平成27年度5月23日の研修会開催に向けて活動しています。「その人らしく最期を迎るために」というテーマでシンポジウムと宇都宮先生のご講演を予定しています。



引き続き、当委員会は山口地域における地域包括ケアシステム構築の一助となる活動に取り組んでいきたいと思います。今後とも山口支部 地域連携推進委員会活動へのご支援をお願いいたします。

宇部支部地区交流講演会を終えて

宇部支部

宇部支部活動として、平成26年12月6日(土)に山口大学医学部附属病院看護部との共催で山口大学医学部附属病院総合研究棟講義室にて講演会を開催しました。

「看護に生かされ、看護に活かされる生き方 ーあ～、看護師でよかった！ー」という演題で南東北グループ人財開発センター教育看護局長、中島美津子先生を迎え、講演をしていただきました。先生自身が患者の立場や、患者の家族という立場になられてからこそ得られた学びについて、話されました。

患者は疾患に直接かかわると認識できることは医師に話し、そうでないことは家族か看護師に話す。看護師に話したら、医師と情報共有していると思い、その結果をひたすら待つ。そうだとしたら、その情報を生かすも殺すも看護師次第であると言われ、看護師の役割が重大であることを再認識しました。

患者の訴えを最も近くで聴けるのは私達看護師であり、その訴えを適切にアセスメントし、情報として共有できるのとできないのとでは、患者の苦しみへの介入は異なってきます。私達には看護師に求められる情報共有の必要性を認識する力を備えていなければならぬと痛感しました。

また、日常の忙しさのあまり、ただ業務をこなすだけの仕事になっていないか、体全体から「忙しい」というオーラを醸しだしていないか反省しながら、「今、気になっていることはないですか?」と傾聴することを忘れず、患者さんと関わっていきたいと思います。

医療、看護と取り巻く環境が厳しくなっている昨今ですが、看護師のプロとして活躍でき、働き続けられますように研修を行っていかなければと思います。今後も出来るだけ多くの方が参加できるように支部活動を推進して参りたいと思いますので、ご参加、ご協力のほどよろしくお願い致します。





支部 メール

平成26年度長門支部活動について

長門支部

平成26年度長門支部活動はほぼ計画通りに活動を進めてきました。支部会員数は平成26年9月現在で248名と、県内支部の中でも小規模であり支部会員の協力が不可欠です。活動計画の中で今回は3つの活動について紹介したいと思います。

①平成26年8月24日(日)看護フェア長門会場開催について

今年度、活動として大きく心に残った事は、やはり山口県看護協会主催の初めての地方会場開催にあたり、開催地の一つとして長門会場開催をお引き受けした事です。すでに協会誌「きらめき」で報告されございました。開催の準備から当日まで、看護協会事業部のご支援のもと、萩支部の皆様を含め、長門支部の各施設との連携・協力と団結力が開催の成功に繋がったと考えます。又、この開催にあたり、働きながら通学する看護学生や新人看護師達も支部会員と共に担当参加して下さり、中学・高校生が看護学生・新人看護師の「生の声」を聞く機会があり、その反響もありました。長門ケーブルTV「ほっちゃTV」が開催の模様を地域住民へ放映して頂いた事で、地域の皆様方が看護協会の活動を知って理解頂く事が出来、大きな成果があったと思います。



平成26年9月28日(日)お魚まつり

②「まちの保健室」活動

平成26年4月から12月迄の「まちの保健室」は14回開催しました。参加者総数は793名でした。常設以外では市町村合併前から継続されている長門・三隅・日置・油谷の4か所で行われる「ふるさと祭り」への出展で多くの地域住民の皆様とふれあう機会がありました。又、8月30日、31日の2日間は「焼き鳥の街」として知られる長門の「やきとりんピック」へ、9月には「お魚の街」仙崎市場で「お魚まつり」へ出展しまちの保健室活動を行い、多くの来場者がありました。



平成26年7月29日(火)
長門市中学校選手権大会:卓球

③市内スポーツイベントへの救護活動

救護活動については、看護協会が毎年救護をお引き受けしているため長門市体育協会や中学校体育連盟・各種スポーツ団体から依頼があり、中学校の各種スポーツ競技や千畳敷で行われる自転車競技の汗・汗フェスタ、仙崎のお魚祭り、大津駅伝、ふれあい運動会等を含め地域とのつながりが多く、平成26年4月から12月迄に32競技大会に43名が救護活動へ参加しました。

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。
その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。



中央が三浦さん

個の支援の中で保健師としての視点を持ち続けたい！

居宅介護支援事業所「周防・国府ケアプランセンター」
保健師（ケアマネジャー） 三浦 順子 さん

profile

家族構成は、ご主人・子どもさん3人のお母さん。うちお一人はご結婚され独立されているそうです。
今の業務：介護保険の居宅介護支援事業所「周防・国府ケアプランセンター」のケアマネジャーとして、介護保険利用者の在宅支援をされています！

♪「保健師になったきっかけは在宅支援」

- 保健師になったのは在宅支援がしたかったからです。山口県立衛生看護学院を卒業したときに、訪問看護ステーションが法制化された時期で、病院勤務を少しの間経験したのちに、訪問看護ステーションに勤務となりました。在宅での生活が少しずつ見えてくると、自分の看護技術では重度の人への対応にはついていけないと考えるようになりました。そこで、「保健師として特色を活かせる職場がないか」と思い、平成12年5月から「山口県看護協会在宅介護支援センター」に就職し、保健師として8年間、地域での高齢者の相談や地域づくりに関わってきました。

♪ケアマネジャー業務の中で心がけていること 多職種の人や利用者の人にわかりやすく伝えること

- 福祉職の多い介護保険の現場では、医療知識が通じないことがあります。「わかっているだろう」という頭で話すとかみ合わないことがあり上手くいかないことがあるので、その点は気を付けています。利用者とのコミュニケーションにおいても、かみ砕いてわかりやすく相手に合わせて伝えるように気を付けています。

♪在宅ケアの現場は「24時間」のプレッシャー

- 病棟と違うところは、24時間常にプレッシャー

がある点かな、と思うことがあります。携帯電話が何回もかかり、束縛感を感じることもありますが、「利用者から信頼を得ているからかかるてくる電話」と発想をかえるようにしています。

♪大切なことは自立支援。

その人の力を引き出すこと

- 例えば、利用者の受診に同伴することがあります。いつでも本人の要望ではなく、経過の中で同伴するタイミングを判断します。ここぞという時には、医師に直接話を聞くことも当然ありますが、いつでも手を出して助けてあげればいいということではないと思っています。

一人ひとりの力をできる限り本人の持つ力を引き出し、個々の状態の悪化が予防できるように、予防と自立支援の支援を大切にして関わっていきたいと心がけています。

♪個々の支援から地域の支援へ

- 個別の支援が今は中心でなかなか地域を見る活動は難しいですが、保健師として意識していきたいと思っています。介護と医療、地域とケアマネなど連携をしながら頑張っていきたいです！

職場の仲間(後輩)からひとこと

(男性2名の仲間にお聞きしました)

さすが保健師さんだと思います。「つなぐ」ことがとても上手く、地域と人、介護と医療、制度と人を結びつけ地域のつながりを意識されていると思っています。また、精神疾患のある人の対応や医療依存度の高い人の対応はやはり、見習うところが多く、とても頼りになる仲間です！

インタビューを終えて (インタビュアーの感想)

行政や企業とは違う福祉職が多い現場でのご苦労や、その中でも保健師の視点を大切に頑張られている姿に元気をもらいました。

担当は佐藤（防府支部保健師職能委員）・小野（保健師職能委員）でした。



助産師だより～幸の鳥～ vol.7

助産師職能委員会では、助産師の活動を皆様に知っていただくため、情報だよりを掲載しております。

「災害グッズ」について

助産師職能委員

東日本大震災から3年が過ぎました。

約100年に一度起こるといわれている震災ですが、マスメディアの力によりその情報は遠く離れ、災害とは無縁と言われている山口県にいても悲惨な状況は伝わり、胸が痛くなりました。そして、多くの教訓を残してくれました。

昨年度県下での災害マニュアルアンケートの実態調査を皆様のご協力のもと行いました。その結果、日々の備えについての課題がみえてきました。
今回一部ですが、助産師として工夫できるものをご提案してみました。
お母さんと赤ちゃんをお守りするのは、私たち助産師です。母子手帳を見せて頂いたとき、お話しする機会があった時お伝えください。



*母子手帳

日本発祥の優れもの。

健診項目もれなく記入しましょう。1~3ページの情報は書かれているか確認しましょう。



*レスキューママ
ママとあかちゃんが一緒に安全に避難できます。



山口赤十字病院
松本 由香

4月から新人助産師として、毎日病棟で奮闘しています。学生時代には学ぶことのできない、助産師としての責任の重さや継続してみることの大切さを日々学んでいます。働き出して感じたことは、助産師は妊娠褥婦は勿論、その家族や産まれてきた赤ちゃんの一番の理解者、味方でなければならないということです。どのような状況においても、対象者の思いに寄り添えるような助産師になりたいと思います。そして、赤ちゃんを抱っこしたときの温もりとお母さん達から頂く「ありがとう」の言葉を糧に、これからも赤ちゃんとお母さん、ご家族のために頑張っていこうと思います。



*ライト
小型のものでも大丈夫。
笛付きならなおさらです。
避難生活での性被害ほど悲惨なものはありません。

*500ccのペットボトルの水
飲み水はもちろん洗浄にも使えます。

支部活動報告

都志見病院 萩支部 助産師職能委員 小西 恵

萩支部助産師職能委員は、病院に4名、助産所に1名、看護学校に4名で計9名です。助産師の熱い心を持った仲間です。

主な活動はH27年度で14回になる、「母と子のためのソプラノ・ピアノコンサート」です。毎年4月の第3土曜日に萩看護学校で行っています。継続は力なりです。今後も会員一同、母と子の幸せのために邁進していきたいと思います。

岩国医療センターの紹介

岩国医療センター 岩国支部 助産師職能委員 松本ひろみ

当院は山口県東部に位置する高度急性期病院で、2013年3月に現在の地に新築移転しました。LDRの新設で、分娩開始時から分娩後の回復期まで移動することなく、ゆったりと家族で過ごしてもらうことができるようになりました。また授乳室や新生児室にはホスピタルアートが施され、患者さんから好評を得ています。分娩件数は年間約450件と年々増加し、ハイリスク妊婦も受け入れています。陣痛緩和ケアとしてアロマオイルを使用した足浴を行ったり、音楽でリラックスを図ったりし、患者さんの希望に沿った援助が行えるよう努めています。



やまぐち ナースセンターだより

No.113



看護職の「はたらく」
をサポート



eナースセンター

医療機関・施設の求人
をサポート

無料職業紹介サイト eナースセンターが新しくなります!

2015年4月から新サービス

看護職のための無料職業紹介サイト「eナースセンター」をリニューアルし、
さらに使いやすくなります。



スマートフォンで
求職登録から、求
人検索、応募まで
対応。

カンタンに

お仕事探し

●簡単ユーザ登録

*ナースセンターへの登録が
簡単に!ユーザ登録してい
ない場合でも、求人検索
(体験版)ができます!

*全ての操作がスマートフォ
ンで可能になります!

●簡単お仕事検索

*勤務地・待遇など条件に合
う求人情報を簡単に検索で
きます!

*あなたの希望にあった求人
情報を自動的にマッチング
し、毎週新しい情報がメー
ルで届きます!

*全国の求人に直接応募がで
きます!

*地図上から希望勤務地の求
人施設が検索できます!

無料職業紹介サイト eナースセンター 利用の流れ

ユーザ情報登録

希望条件を登録

自動マッチング

希望条件にあつた
求人情報を紹介

直接
応募

ナース
センター
経由応募

面接

就業



カンタンに

人材を探す

●簡単求人登録

*従来の登録項目を大幅に削
減し、スピーディーに登録で
きます!

●簡単求職者検索

*条件に合致した人材を簡単
に検索することができます!

●看護職への直接オファー

*eナースセンターのシステ
ムを通じて求職者へ直接
メッセージを送信でき、人
材確保のチャンスが広がり
ます!

●看護職からの直接応募

*ナースセンターを通さず求
職者から直接応募できるよ
うになります!

無料職業紹介サイト eナースセンター 利用の流れ

施設情報登録

求人情報登録

求職者検索

直接オファー

条件にあつた求職者へ
メッセージ送信

eナース
センター
から
求職者
紹介

面接

就業



転職・復職・届出のご相談は ナースセンターへ

ナースセンターでは看護職の定着・確保の「総合拠点」として、転職(就職)や復職等で困った時に看護職から頼りにされる存在を目指しています。

看護職の相談員が、求職・求人に関する相談や復職に関する相談、支援、研修を行っております。



復職相談・
研修・支援

職業紹介

NEW
届出
(離職者支援)

ナースセンターは「看護師等の人材確保の促進に関する法律」をもとに、国の政策として看護職確保対策に関する取り組みを行っています。

2015年10月より看護職の離職時等の届出制度が始まります

2015年10月より看護師等の人材確保の促進に関する法律の改正に伴い、看護職が離職時等にナースセンターへ届出を行う制度が始まります。

ナースセンターでは、届出を行った看護職の方の個々の状況にあった相談対応や情報提供等の支援を行います。届出はeナースセンターから個人で登録、または離職時の就業先*で行うことが可能です。

*就業先によっては届出を受け付けていない場合があります。

平成27年度 再チャレンジ研修【Ⅱ期】受講者募集!

地域の協力病院で5日間程度の研修を行います。

子育て期間中でそろそろ復帰を考えている方、もう一度看護職へチャレンジされる方の受講をお待ちしています。

受講
無料



- 対象者 未就業看護職
- 研修期間 平成27年7月～9月
※コーディネーターが日程を調整します。
- 募集期間 平成27年4月1日～6月20日
- 申込み先 山口県ナースセンター

協力病院や研修申込書等は、
山口県看護協会ホームページをご参照ください。

求人・求職のご相談は
山口県ナースセンター(無料職業紹介)をご利用ください。

受付 火・水・金曜日(月曜日、日・祝・祭日、年末年始は閉館)

費用 無料

TEL 0835-24-5791 FAX 0835-28-9688

メールで
相談できます
yamaguchi@nurse-center.net

きっと 見つかる
自分らしい 働き方

岩国・柳井
地域

周南地域

宇部・小野田
地域

萩・長門
地域

下関地域

山口県ナースセンター サテライト 開設

相談
無料

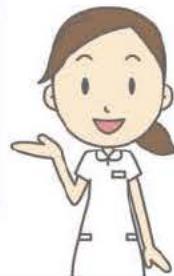
山口県ナースセンターの相談が地域で受けられるように、
サテライト窓口を開設します。各会場で**就業支援センター**が
無料で相談に応じますので、是非、ご利用ください。

対象者

再就業を希望する方、ブランクがあり
就業に不安がある方、看護に関する相
談や仕事の悩み相談、勤務環境改善を
希望する病院等や求人施設 など

利用方法

直接会場へお越しください。
ただし、利用者多数の場合はお
待ちいただくことがありますのでご了承ください。



相談日時・会場

岩国・柳井地域

岩国市福祉会館

相談日 偶数月第3木曜日

相談時間 10:00~15:00

〒740-0018 岩国市麻里布町7丁目1番2号



アクティブやない

相談日 奇数月第2木曜日

相談時間 10:00~15:00

〒742-0021 柳井市柳井3718-16



周南地域

周南総合庁舎

相談日 第2木曜日

相談時間 10:00~15:00

〒745-0004 周南市毛利町2丁目38



宇部・小野田地域

ヒストリア宇部

相談日 第3月曜日

相談時間 10:00~15:00

〒755-0029 宇部市新天町1丁目1番1号



萩・長門地域

萩市地域医療連携支援センター

相談日 第2木曜日

相談時間 10:00~15:00

〒758-0074 萩市大字平安古町208-1



下関地域

下関市生涯学習プラザ

相談日 第2木曜日

相談時間 9:45~14:45

〒750-0016 下関市細江町3丁目1番1号



山口県ナースセンターからのお知らせ

看護技術演習器材の貸し出し

山口県ナースセンターは、より充実した再就業支援研修等が受けられるよう、看護技術演習器材の貸し出しを始めます。

貸し出し対象施設

看護技術の修得に必要な研修を実施する施設
(1)山口県内の医療機関、福祉施設等

(2)看護協会支部

(3)その他会長が必要と認める施設

※介護職員の研修は対象になりません。

※個人的に使用を希望する方は、山口県ナースセンターへお問い合わせください。

貸し出し日時

火曜日～土曜日 9:00～16:00

(月曜日、日・祝・祭日、年末年始は閉館)

貸し出し器材

万能型成人実習モデル

点滴静注シミュレーター

呼吸音聴診シミュレーター

装着式採血静注練習キット

吸引シミュレーター

導尿・浣腸シミュレーター

費用
無料



詳しくは山口県看護協会のHPでお知らせしています。

申込み・問合せ先

山口県ナースセンター
TEL 0835-24-5791

〒747-0062 防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会 看護研修会館内
火曜日～土曜日(月曜日、日・祝・祭日、年末年始は閉館)

Information



支 部

支部名	支部集会			その他の行事（4月～6月） ※行事名、日時、場所等
	月日（曜日）	時 間	場 所	
柳 井	5月23日（土）	10：00～12：00	周東総合病院	リフレッシュ研修 手先を使った小物づくり 材料費実費700円程度
	6月20日（土）	10：00～12：00	ゆめタウン柳井	まちの保健室
周 南	4月12日（日）	10：00～15：00	サンリブ下松	まちの保健室
	6月14日（日）	10：00～15：00	サンリブ下松	まちの保健室
防 府	4月19日（日）	10：00～15：00	ゆめタウン防府	まちの保健室開催
	5月10日（日）	10：00～15：00	防府駅構内	「看護の日」記念行事
山 口	5月23日（土）	14：00～16：30	山口県立山口図書館 レクチャールーム	地域連携研修会 講師 在宅ケア移行支援研究室 宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子先生
	4月18日（土）	11：00～15：00	ゆめタウン宇部	まちの保健室
宇 部	5月16日（土）	11：00～15：00	ゆめタウン宇部	まちの保健室
	6月20日（土）	11：00～15：00	ゆめタウン宇部	まちの保健室

職場・業務改善発表・交流会を開催しました!!

山口県看護協会社会経済福祉委員会看護業務部会主催

日 時 平成26年12月21日（日） **会 場** 山口県看護研修会館

参 加 対 象 看護職どなたでも **費 用** 無料

日 程 10:00～10:50 開会・発表

① 山口県立総合医療センター
テーマ「物品表示のシンボル化」

② 阿知須共立病院
テーマ「看護と介護のチームワークの向上を目指して」

③ JCHO下関医療センター
テーマ「iPadでつなぐチームの情報共有 糖尿病サポートチーム編」

④ 滊生会下関総合病院
テーマ「こびっと使おうピクトグラム
~いのちを見守るコミュニケーションツール~」

..... 11:00～12:00 発表施設を囲んで交流会を行いました。

優秀発表施設 山口県立総合医療センター

優秀発表施設には賞状と副賞を授与、参加施設には参加賞をお渡しました。
この発表を参考に、皆様の各職場が活性化していくことを願っています。



医療安全情報

(医療安全推進委員会から)

《No. 26》

MRI検査を安全に実施しましょう

強い磁場環境です
入室前のチェックは大丈夫!

聴診器・はさみ
メガネ・腕時計
ボールペン
名札・磁気カード
髪留め・ピン



《医療関係者が持ち込んだ磁性体》

酸素ボンベ	5件
輸液ポンプ又はシリングポンプ	2件
アンクルウェイト	2件
ストレッチャーと酸素ボンベ架台	1件
新生児用ベッド	1件
点滴スタンド	1件
モニター	1件
体内留置廃液用のドレナージバック	1件
髪留め	1件
清掃器材	1件

日本医療機能評価データより

MRI検査室の入室直前に、磁性体の
持ち込みがないことを
確認するシステムを作りましょう

選挙についてのお知らせ

平成27年度 公益社団法人山口県看護協会役員・推薦委員の選挙について

公益社団法人山口県看護協会では、平成27年6月21日（日）に開催の通常総会において、平成27年度改選役員・推薦委員の選挙を実施します。つきましては、選挙管理委員会が役員及び推薦委員の立候補の受付を推薦委員会が推薦委員の推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

山口県看護協会の改選役員・推薦委員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 改選役員・推薦委員
会長 第二副会長 常務理事（庶務担当） 保健師職能理事 全区理事 内部監事 各1名 推薦委員 7名
- 2 任 期 平成27年6月21日（日）総会終了時～平成29年6月18日（日）総会終了時まで
※但し、推薦委員の任期は下記のとおり
平成27年6月21日（日）総会終了時～平成28年6月19日（日）総会終了時まで
- 3 立候補受付期間 平成27年5月1日（金）～5月31日（日）
- 4 立候補基準
 - (1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
 - (2) 山口県看護協会の理念・目的を理解し、役員としての責務を果たせる人
 - (3) 山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出
立候補される方は、会員5名以上の推薦を受けて、届出用紙を5月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局（TEL 0835-24-5790）にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送（親展・当日消印有効）
- 6 選挙期日 平成27年6月21日（日）

○推薦委員会からのお知らせ

平成27年度山口県看護協会の推薦委員の候補者について、会員各位におかれましては、該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選出人數 推荐委員 7名
- 2 推薦基準 立候補基準と同じ
- 3 受付期間 平成27年5月1日（金）～5月31日（日）
- 4 推薦の届出
推薦される方は、届出用紙を5月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局（TEL 0835-24-5790）にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送（親展・当日消印有効）

平成28年度公益社団法人山口県看護協会代議員及び予備代議員選挙について

公益社団法人山口県看護協会選挙及び選挙管理委員会に関する規程により、平成28年度の代議員及び予備代議員の選挙を行います。代議員及び予備代議員の選挙を行うにあたり、代議員及び予備代議員の立候補と推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

代議員及び予備代議員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 選出代議員数及び予備代議員数
代議員数は平成27年4月20における各支部の正会員の総数50人につき1人の割合を持って選出いたします。予備代議員数は各支部の代議員数の状況に応じて選出いたします。
- 2 任 期 平成27年8月1日～平成28年7月末日
- 3 立候補受付期間 平成27年5月1日（金）～5月31日（日）
- 4 立候補基準
 - (1) 山口県看護協会の会員で、協会組織を理解している人
 - (2) 山口県看護協会の理念・目的を理解し、代議員としての責務を果たせる人
 - (3) 山口県看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出
立候補される方は、届出用紙を5月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局（TEL 0835-24-5790）にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送（親展・当日消印有効）
- 6 選 挙 期 日 平成27年7月に実施される各支部の支部集会の日

○推薦委員会からのお知らせ

平成28年度代議員及び予備代議員の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選出人數 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- 2 推薦基準 立候補基準と同じ
- 3 受付期間 平成27年5月1日（金）～5月31日（日）
- 4 推薦の届出
推薦される方は、届出用紙を5月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局（TEL 0835-24-5790）にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送（親展・当日消印有効）

平成28年度日本看護協会代議員及び予備代議員立候補者選挙について

公益社団法人日本看護協会定款及び公益社団法人山口県看護協会の「日本看護協会代議員及び予備代議員選挙規程」に基づいて、立候補と推薦の受付を行います。

山口県看護協会では、日本看護協会の委託をうけて、平成27年6月21日(日)の県総会で平成28年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出を行います。そのため、選挙管理委員会が立候補の受付と推薦委員会が推薦の受付を行います。

○選挙管理委員会からのお知らせ

日本看護協会代議員及び予備代議員の選挙を次のとおり実施いたします。

- 1 選出代議員数及び予備代議員数
日本看護協会代議員数 11名
日本看護協会予備代議員数 11名
- 2 任期 平成28年4月1日から1年間
- 3 立候補受付期間 平成27年5月1日(金)～5月31日(日)
- 4 立候補基準
 - (1) 日本看護協会の理念・目的を理解し、1年間代議員として責務を果たせる人
 - (2) 山口県看護協会会員で、協会組織を理解している人
 - (3) 日本看護協会総会に出席できる人
- 5 立候補の届出
立候補される方は、届出用紙を5月31日までに山口県看護協会選挙管理委員長宛に郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会選挙管理委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)
- 6 選挙期日 平成27年6月21日(日)

○推薦委員会からのお知らせ

平成27年度日本看護協会代議員及び予備代議員の候補者について、会員各位におかれましては、次の項目に該当する方をご推薦下さい。なお、推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議のうえ、候補者として推薦を確定させていただきます。

- 1 選出人數 選挙管理委員会からのお知らせと同じ
- 2 推薦基準 立候補基準と同じ
- 3 受付期間 平成27年5月1日(金)～5月31日(日)
- 4 推薦の届出
推薦される方は、届出用紙を5月31日までに推薦委員会あてに郵送して下さい。
届出用紙は、本会事務局(TEL 0835-24-5790)にありますのでご連絡下さい。
【送付先】〒 747-0062 山口県防府市大字上右田2686番地
公益社団法人山口県看護協会推薦委員会委員長宛に郵送(親展・当日消印有効)

山口・防府、萩医療圏

第1回開催

看護部長・総看護師長ネットワーク交流会

山口・防府、萩医療圏認定看護管理者の会が声をかけて、第1回目の看護管理者の交流会を開催しました。地域ケアシステムの構築が各地域で進められているなか、現場レベルでの連携はますます重要になります。しかし、看護部門のトップである看護管理者同士の顔の見える関係は薄くなっていますように思われます。そこで、今回「看護部長・総看護師長自身が元気になる！病院看護部門が元気になる！地域の看護が良くなる！このスパイラルを作り出す仲間になりませんか？」と交流会開催を呼びかけたところ、圏域内19病院の看護部長たちが集まってくれました。認定看護管理者を含めると26名の参加で開催することができました。

1月31日(土)の午後。雪が舞うなか、山口県立大学看護学科棟で、同大学看護栄養学部看護学科准教授 井上真奈美先生の「山口県における地域包括ケアシステムと看護管理者の役割」、小郡第一総合病院看護部長 折込沙世氏の「地域包括ケア病床を開設して」と2つの講演の後、グループに分かれて情報交換を行いました。

アンケートでは95%の方が「満足」「今後も参加したい」との回答をいただき、次回開催の約束をして閉会しました。

認定看護管理者の輪が広がり、地域の看護が見えるようになつた気がします。大きな第一歩を踏み出すことができました。

書記担当 赤川 ひろ美





「新病院に移転しました」

平成27年2月1日、医療法人協愛会 阿知須共立病院は、新しい病院に移転しました。旧病院からわずか350メートルの距離ですが、患者さまの引越しに関しては特に何度も打ち合わせや、シミュレーションを繰り返しました。当日は季節どおりの寒さに見舞われたものの幸い好天に恵まれ、予定通り午前中までに、全患者さまを安全に新病院にお連れすることができました。

新病院には、約50点の絵画を展示し、患者さまやスタッフの癒しの空間となっています。機会があれば、ぜひ一度見学にお越しください。スタッフ一同お待ちしています。



病院外観



リハビリ室前の絵画コーナー

外来の中央待合

表紙に寄せて

小野田支部では平成26年度「まちの保健室」は、SOS（山陽小野田ステーション）健康フェスタを含めて10回実施しました。SOS健康フェスタは11月16日に10歳代から80歳代以上の216名もの参加がありました。高校生や学校の先生より質疑応答や職種の相談がありました。これを機会に看護職の増加に繋がることを願います。

10月25日に山口アロマセラピーコンシェルジュの枠田久美子先生をお迎えし、支部交流会を開催しました。内容は講演とポブリの作成で、「アロマテラピーと看護の原点～自分を癒して明日からの活力にしよう！～」というテーマでした。出席者からは「看護を提供する私たち自身を癒し、心優しく患者さんと向き合える看護師でありたいと思う。」また「ポブリ作成も楽しく、良い香りを楽しめとてもリラックスできた。」との感想がありました。

4月から新しい職員を迎えて、心新たに1年の始まりを感じます。小野田支部も「まちの保健室」「いいお産の日」などの活動により地域に貢献でき、また看護職自身の交流を深める活動にとたくさんの方に活動していきたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

お知らせ 新年度になりました。今年は花粉の飛散数が多く、花粉症の方にはつらい春ですが、協会の桜も開花しはじめます。研修会受講等で来館される際は休憩時お花見されてはいかがですか？会報についてご意見等（掲載を希望される記事等）がございましたらご連絡ください。

TEL (0835) 24-5790 FAX (0835) 24-1230 E-mail : hayakawa@y-kango.or.jp

(総務課 早川)

編集後記 春を迎え、皆さんの職場にも新しいメンバーが加わり、心も体もリフレッシュ！
27年度のスタートです。明るく元気に頑張りましょう。

(村田(充)・上田・近森・深町)

平成27年度 山口県看護協会会員数

2015年3月20日現在

合計 8,937名

(加入率：38.7%)

保健師

404人

助産師

289人

看護師

7,627人

准看護師

617人

さくら

山口県看護協会報
やまぐちナースセンターより

Vol.129
平成27年4月1日

●発行 公益社団法人 山口県看護協会
防府市大字上右田2886 TEL0835-24-5790
●発行責任者 吉村喜代子 ●印刷 コロニー印刷

<http://www.y-kango.or.jp/>